

福岡都市圏南部環境事業組建設検討委員会

第 13 回建設専門部会 会議概要

1 .開催日時	平成 21 年 5 月 7 日 (木) 10 : 00 ~ 11 : 30
2 .開催場所	アクロス福岡 6 階 606 会議室
3 .出席者	(正副部会長以外は五十音順) 松藤康司部会長、神野健二副部会長、嵐谷奎一委員、浦邊真郎委員、包清博之委員 村山博俊委員 オブザーバー 福岡市 環境政策課長、他 3 名 春日市 環境課長、他 1 名 大野城市 最終処分場対策室長 他 1 名 太宰府市 環境課長 他 1 名 那珂川町 環境防災課長
4 .欠席者	磯望委員、川本俊弘委員
5 .議 題	議題 1 スケジュールについて 議題 2 中間処理施設について 議題 3 最終処分場について

議題 1 スケジュールについて
【協議内容】 今年度のスケジュールとして、次の通り了承した。 1 . 中間処理施設 ● 処理方式・施設規模・基数構成が決定された後、基本計画について、7 月頃建設検討委員会に対し、意見書の提出を行う。 ● 生活環境影響調査の現況調査を 1 年間かけて実施されるが、事務局より中間報告を受ける。 2 . 最終処分場 ● 平成 22 年 1 月頃に最終処分場の基本計画について、建設検討委員会に対し意見書の提出を行う。 ● 最終処分場の生活環境影響調査計画書については、今後審議を行う。

議題 2 中間処理施設について
【協議内容】 (仮称) 新南部工場基本計画の概要について、下記の協議を行った。 1 . 基本計画の策定について ● 可燃ごみ処理施設の基本的なあり方について示した基本構想 (平成 19 年 5 月作成) を更に具体化するために、施設規模や処理方式、配置計画や動線計画、公害防止対策等の基本的考え方

について、今後審議を行う。

2. 平成21年度循環型社会形成推進交付金の概要について

- 施設規模が450t/日～600t/日以下の場合、発電効率20%を満足すればプラント設備の殆どが通常1/3の交付率が、1/2となる。環境省の示した交付条件は、前提条件で排ガス処理を乾式で行い、白煙防止装置の稼働は行わない事で効率を決定している。

今後、現南部工場と同レベルの白煙防止機能を確保した上で、高効率発電を目指すこととする。

- 高効率発電の技術的な部分についてのメーカーヒアリングは、適切な時期に行うこととする。

議題3 最終処分場について

【協議内容】

最終処分場の基本計画について、下記の協議を行った。

1. 基本計画の検討項目について

下記の事項については、今後の専門部会にて検討を行うこととした。

- 処分方式、埋立計画、配置動線計画等について。
- 景観について（都市計画道路が完成すると景観の状況が変わるため）。

2. その他

- 事務局は地元の住民に対し、基本計画についての説明を行うこと。

報告 調査委託について

事務局から、契約を行った下記の調査委託について報告を受けた。

- (仮称)新南部工場生活環境影響調査業務委託
- (仮称)新南部工場建設候補地埋蔵文化財調査委託